

2025(令7)年3月26日

丹波国を訪ねる

梅花女子大 市瀬雅之先生

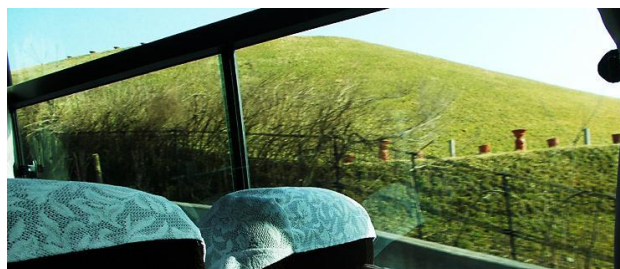
JR茨木駅西口→中国道三田経由→(道の駅)丹波のまほろば)朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」→  
茶すり山古墳(車窓)→出石昼食(蕎麦)→辰鼓楼→出石古代学習館→出石神社→中嶋神社→国分寺跡



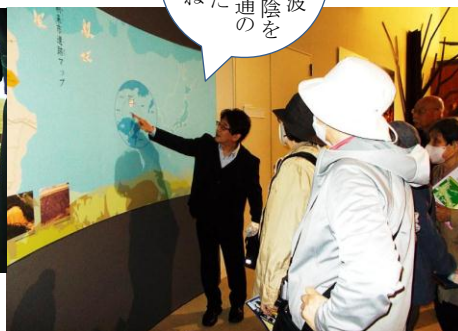
(道の駅)丹波のまほろば 隣接して 朝来市埋蔵文化財センター  
「古代あさご館」



都や丹波  
播磨と山陰を  
結ぶに交通の  
要所だった  
んですね



車窓より茶すり山古墳 2段に築成5世紀前半  
近畿地方最大級直径約90m、高さ約18mの大型円墳  
但馬を治めた王の墓の一つ 大量の武器や武具が出土



頭椎大刀かぶつちのたち

防災センター  
出石古代学習館



出石城 出石蕎麦を食べました



辰鼓楼 明治14年 太鼓から大時計に  
札幌時計台と共に日本最古の時計台



海だった出石



役人が使った祈りの儀式の道具



古代役所の木簡



下安良古墳. いずし古代学習館の敷地内





出石神社但馬国一宮 創立年代不明  
社伝によると約1300年前には祭祀あり  
ご祭神 天日槍(あめのひばこ)と  
伊豆志八前大神(いずしやまえおかみ)



松ぼっくりみたいなの  
これ、な～に。  
広葉杉(こうようざん)  
だそです



中嶋神社 式内社  
ご祭神 田道間守命(たじまりのみこと)  
お菓子の神様7世紀後半建立



橘



お菓子の神様  
田道間守命生誕地



博多菓匠 左衛門社よりの  
奉納樹



近鉄 ニヶ辻  
垂仁天皇陵の陪塚  
田道間守の墓と言われる小島

田道間守は 新羅の  
国主「天之日矛」の四  
世の孫  
第11代「垂仁天皇」の  
命に寄り、不老長寿の  
食べ物とされる「非時  
香菓」(ときじくのかぐ  
のみ)を探しに、「常世  
の国」の神仙秘境へと  
旅立つ。そして10年後、  
「非時香菓」を持ち帰  
るが天皇は既に崩御。  
命は、「非時香菓」を天  
皇の陵前に献じ、以後、  
陵を離れることなく亡  
くなる。

但馬国分寺跡



金堂跡



回廊跡



塔跡 礎石



但馬の国分寺跡



全面に土筆の坊や